

海物語ラッキーマリンシアターデラックス

センターユニット点検のすすめ



まもなく海物語ラッキーマリンシアターデラックス ネットワーク対応キットが配付されます。改造の際には4箇所のステーションを外す大掛かりな作業が発生しますので、この機会にセンターユニットの総点検をお勧め致します。

点検のポイント

● ターンテーブルはスムーズに回転しますか？

テストモードで回転させたり、ゆっくり手で回したりしてみてください。

回転させた時に重くなる箇所があったり、カコッカコツという音がしたりしませんか？

その場合、キャストの破損やズレ等から起因し、ターンテーブル全体が楕円運動している可能性があります。

コティキャストが破損または劣化している。⇒ コティキャストの全数交換(6箇所)をお勧めします。

ターンテーブルが楕円運動している。⇒ テーブルローラーユニットのスプリング調整(海 DX 取説 P.303 参照)、サイドキャストの固定位置調整や交換を行ってください。

● ネジの緩みはありませんか？

ターンテーブル外周のドリブンリング(金属ベルト)の固定ネジが緩んだりしていないか、テーブルローラーユニット近辺から覗き込み、テーブルを回転させながら目視確認してください。

● テーブルローラーが汚れていませんか？

テーブルローラーは見た目には汚れていなくても定期的に清掃を行ってください。1箇所でも油汚れが残っていると回転の際に広がるので、サイドキャストやドリブンリングについても同時に脱脂清掃してください。

● ターンテーブルのエラーが出ていませんか？

エラー履歴(ERROR LOG)に E1101~E1332 までのエラーコードが残っていたら要注意です。

センサが一定時間反応しない内容のエラーも、実際にはメカニカルなトラブルであることが多いです。

メンテナンス方法について

詳しいメンテナンス方法につきましては、海物語ラッキーマリンシアターデラックス取扱説明書P.299 8B-4-3「センターベース A s s y」以降を参照してください。サイドキャストの交換方法については取扱説明書に記載がありませんが、下図丸印のキャストをテーブルキャストと同じ要領で交換してください。



